

令和7年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（ 68 ） 学校名 豊田市立大蔵小学校

1 テーマ

「大蔵を知り、大蔵に学び、大蔵に働きかける子の育成」
-地域の「ひと、もの、こと」にふれあう活動を通して-

2 ねらい

地域の豊かな自然環境や人的環境を生かし、積極的に地域から学び地域に発信する活動を通して、地域を愛し進んで課題を解決していこうとする態度を養う。

- ・ 普段できない体験をして見聞を広め、地域の自然に親しみ、地域に働きかける子の育成に役立てる。
- ・ 授業参観等で、保護者や地域へ発信する力を養う。
- ・ 地域の方とふれあう活動や体験を通して、先人の知恵を学ぶとともに、長幼に対する畏敬の念や郷土を大切に思う心を育て、自己の有用感を実感させる。

3 活動内容

(1) 低学年は、主に「地域を知る」活動

学校周辺や学区の探検・他地域の見学を通して、大蔵地域の特色を捉える。地域の方との交流の中で野菜を栽培したり収穫したりする。

- ・ 『地域探検』『野菜の栽培』

(2) 中学年は、主に「地域に学ぶ」活動

地域の方の協力を得て、ヤマボウシの保全活動や観察を継続する。

- ・ 『ヤマボウシ活動』

(3) 高学年は、主に「地域に働きかける」活動

地域の歴史や文化、地域に生きる人々の様子にふれ、地域をより理解し、学んだことを積極的に地域に発信する。

- ・ 『地域とともに生きる』

(4) 地域の方とともに活動する取組《通年》

- ・ 3年生以上は、大蔵小人材バンクに登録していただいた方を講師として、クラブ活動を行う。児童ができるだけ多くの方とふれあいながら活動できるように、クラブ活動を2期に分けて行う。
- ・ 地域講師による年間18回の読み聞かせを行う。

4 成果と課題

- ・ 特色ある学校づくり推進事業について、保護者アンケートでは12家庭中、4の段階が6家庭、3の段階が5家庭と高い評価をいただいた。
- ・ 子どもたちの活動の振り返りから、地域を舞台に、地域の方と一緒に活動することで、子どもたちの地域や地域の方たちへの親しみと感謝の心が育っていることが分かった。
- ・ 2月の授業参観を「生活・総合学習発表会」として開催し、保護者にこれまでの取組の様子と成果を見てもらい、高評価を得ることができた。
- ・ ホームページをほぼ毎日更新して、各学年や学校の取組を紹介し、アクセス数も多くなった。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・ 全校や学年の取組の様子を紹介した『学校だより』（年10回発行）をホームページに掲載するとともに、学区全戸に回覧した。
- ・ ホームページをほぼ毎日更新し、全校や学年の活動の様子を掲載し、いつでも見ていただけるようにした。
- ・ 各学級、学級通信を月に1回発行し、取り組んだことや児童の感想等を紹介した。
- ・ 2月の授業参観を「生活・総合学習発表会」として開催し、保護者にこれまでの取組の様子と成果を見てもらうことができた。